

令和8年度学校推薦型選抜試験 小論文 保健福祉学部保健福祉学科  
出題の意図及び採点のポイント

保健福祉学科は、地域が抱える保健・医療・福祉分野の諸問題に関心を持ち、主体的にその解決のための行動を起こすことによって持続可能な地域の発展に貢献できる「課題探究型地域創生人材」の育成を目標としている。小論文試験では、人材育成の観点から求められる読解力、論理的思考力、文章表現力、洞察力などを総合的に評価することを意図した。

**【問1】**

課題文と問いを適切に理解し、問いに該当する語句や記述を理解し、簡潔に整理して解答することを求めた。本学部のアドミッション・ポリシーにおける「専門的知識を修得するための基礎学力」に相当する読解力を評価することを意図した。

(解答例)

やる気は不安定で必ず行動に結びつくとは限らないから (25字)

**【問2】**

課題文と問いを適切に理解し、問いに該当する記述を文中から選択し、論理的に要点をとらえて表現することを求めた。本学部のアドミッション・ポリシーにおける「専門的知識を修得するための基礎学力」に相当する読解力、論理的思考力及び文章表現力を評価することを意図した。

(解答例)

「やる気」は努力を促し行動を引き起こすが、短期的で不安定な性質をもつ。一方、「意欲」はやりたいという強い願望を原動力としており、最後までやり遂げようとする意志のはたらきが加わる点で、持続性、確実性、安定性といった意味を含むという違いがある。(120字)

**【問3】**

課題文全体を適切に理解し、課題文の要点を踏まえ、問いに沿った具体的な実践例を出しながら、論理的に表現することができるかどうか、本学部のアドミッション・ポリシーにおける「専門的知識を修得するための基礎学力」に相当する読解力、論理的思考力、文章表現力及び洞察力を評価することを意図した。

<採点のポイント>

意欲について本文で述べている強い願望の持続性、確実性、安定性のいずれかについて述べられており、自分の学習場面における意欲の高め方について現実的で妥当性のある内容が述べられていること、また論理的にわかりやすく展開し、自分の考えを明確に示している。